

輸送連絡調整会議の今後の進め方について

検討項目	H26年度 (これまでの輸送調整会議の内容)		H27年度 (今年度の検討内容)		H28年度		H29年度		H30年度		H31年度		H32年度	
	2014		2015		2016		2017		2018		2019		2020	
輸送連絡調整会議の目標	大会開催基本計画 → ★		輸送運営計画概要案の策定		適宜見直し									
			<ul style="list-style-type: none"> オリンピック・レーン等のルート計画の策定 公共交通機関～会場間のルート計画の策定 											
			<ul style="list-style-type: none"> オリンピック・レーン等 <ul style="list-style-type: none"> ・ルート案の策定 ・一般道に関する管理者との個別協議 公共交通等 <ul style="list-style-type: none"> ・ルート案(歩行者、シャトルバス)の策定 ・ルートに関する関係者との個別協議 		<ul style="list-style-type: none"> オリンピック・レーン等 <ul style="list-style-type: none"> ・ルート案の公表・意見収集 ・会場ごとの詳細検討 公共交通等 <ul style="list-style-type: none"> ・誘導方策の検討 ・会場ごとの詳細検討 		<ul style="list-style-type: none"> ・クライアントごとのサービスレベルの調整 ・実施に向けた詳細な運営検討 		など		テストイベント		大会開催	
オリンピック・レーン等	○ルートの策定	高速道路のルート素案を策定	会場変更も踏まえた高速道路のルート案、一般道路・代替ルートの素案を策定	迂回ルート素案を策定										
	○車線設定(レーン配置)	車線設定の考え方を整理	高速道路及び一般道路の車線配置案を設定	各路線の詳細検討										
	○弾力的な運用・規制方法		レーン規制手法や規制範囲を検討	各路線の詳細検討										
	○大会関係車両の推計	必要車両台数、路線別の車両交通量の推計	会場変更も踏まえた必要な車両台数、車両交通量の推計	対象車両種別を設定										
	○交通量推計	ルート案比較のための感度分析	レーン規制実施時の交通影響を検証	広域的な交通需要削減目標値を設定										
	○交通需要抑制対策	過去大会での実績調査	各種低減手法の情報収集及び対策案を検討	具体的対策を検討										
公共交通等	○ルートの策定(歩行者ルート)	歩行者のルート素案を策定	会場変更も踏まえたルート案を策定	会場ごとの詳細検討										
	○ルートの策定(シャトルバスルート)	シャトルバスのルート素案を策定	会場変更も踏まえたルート案を策定 必要なシャトルバス台数・運転手数を算出	会場ごとの詳細検討										
	○公共交通需要推計	人口分布をもとに観客交通量を推計	会場近隣駅の流動実績をもとに観客交通量を推計	需要推計の精査 需要抑制対策の検討										
	○運用・規制の検討			ルートの誘導方策の検討										
	○自動車乗降場等に関わる検討	会場、近隣駅周辺の乗降場候補地を選定	乗降場候補地の現状調査	会場ごとの詳細検討										